

登山地 賤ヶ岳(しずがたけ)

年月日 2022/1/30 日曜日

天 候 曇り時々晴れ

メンバー L:石津、鈴木宏、藤田、世田、堀田、高山

コースタイム

観光館駐車場(8:56)～大岩山(9:35)～賤ヶ岳(10:51)～公法寺山(12:29)

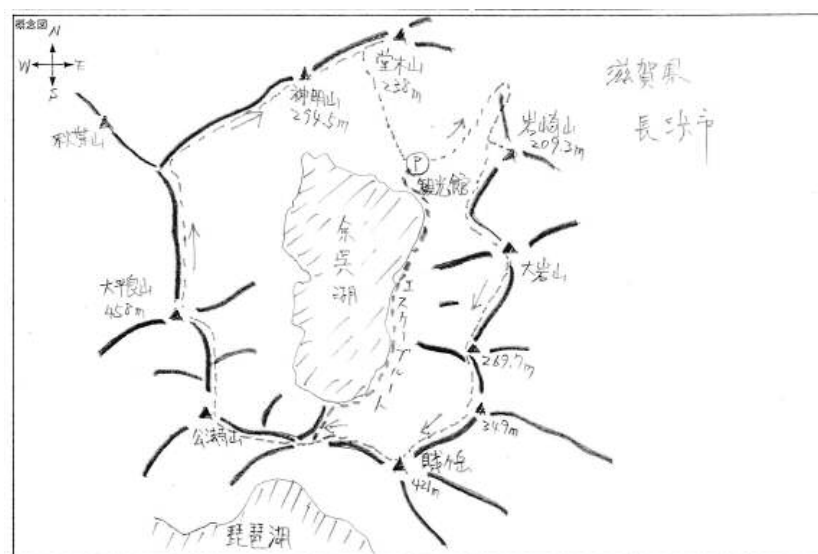
～大平良山(13:49)～観光館駐車場(16:12)

琵琶湖と余呉湖の間にある賤ヶ岳に登った。羽柴秀吉と柴田勝家の信長没後の合戦の舞台となったところだ。8:30の時点で駐車場は満車、なんとか隙間に2台入れて出発した。後で分かったことだが、ワカサギ釣りの客が大半なようだ。積雪は多く畑の中でも30cmぐらいあり登山口から雪たっぷり、ただし降雪から日数が経過しているようで水分が多くザラメ状態だった。

登山ルートは駐車場から余呉湖を時計回りに一周するルートで、目標の賤ヶ岳は421m、ルート上の最高峰の大平良山で458m、尉ヶ峰や湖西連峰程度である。賤ヶ岳までは雪もほどほどでつぼ足でのんびり楽しんだ。山頂からは、北側の余呉湖と南側の琵琶湖が見渡せ、雪で白くなった山々と町並み、黒々とした余呉湖と琵琶湖をゆっくりと眺めることができた。

登山者の大半は、山頂から余呉湖に下り湖畔を戻る人が多いようで、そこから余呉湖の西側の峰々は、数名のトレースがあるのみ、つぼ足では歩き難く、スノーシューとワカンで対処して乗り切った。

一周約11kmの距離であるが、低山にもかかわらず、昼休憩を含めて7時間15分も要してしまった。積雪直後か雪がしまっていればもう少しスムーズに歩けたと思う。



概念図



余呉湖



武者像と琵琶湖



公法寺山



大平良山